

1. 事業の位置付け

事務事業名	環境活動支援事業		
事業担当	環境部 環境政策課		
予算科目	01-040104-020000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	01	① <自然との共生> 四季を通じて豊かな恵みを与えてくれる自然と親しむ	
	01	1 自然を守るしくみづくりを進める	
根拠法令等			
対象・受益者	環境分野の市民活動団体、市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他】 【協働： 環境ファンクラブ 】		
目的・目標		事業の概要	
環境の保全や創造の重要性に気付き、考え、それぞれの立場に応じて自発的、積極的に行動する市民、市民団体、事業者が、活発な環境保全活動を行うとともに、先導的な取組を広域的に発信しています。		環境ファンクラブ登録会員のネットワーク化を図るため、活動発表会などを開催するとともに、環境団体などの活動の活性化を図るため、団体活動などを支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	活動発表会等開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			2	2	2			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	環境ファンクラブ登録会員数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			65	70	80			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
環境学習講座を開催し、環境情報の提供による環境活動実践者の支援・拡大を図った。また、環境ファンクラブ会員各々の環境活動を紹介したパネル展示会や環境ファンクラブによる環境教室等を開催し、環境ファンクラブ会員相互の交流を深めるとともにその活動を広域的に発信することができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民が主体となって環境活動に取り組んでいくことを促進していくため、環境ファンクラブ等との協働により、本事業を推進していく必要性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	環境ファンクラブ会員相互の交流やパネル展示会、環境教室等により、活動の輪が広がり、レベルアップも図られている。市民活動団体と市との協働も実践できている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	活動の発展に伴い、事務局機能や専門機関とのコーディネートなどを担う職員の業務が増えている。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	事務局機能を含め、市民活動団体と市との協働の役割分担について、更に検討していく余地がある。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		必要性、有効性の総合評価は高いが、市民活動団体等と市との役割分担、担当職員の業務増への対応などについて、更に検討していく必要がある。		

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				活動発表会、研修会の開催など	活動発表会、研修会開催など及び団体等支援	活動発表会、研修会開催など及び団体等支援		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	74	348	363	0	0
事業費 (A)		0	0	74	348	363	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	117.46				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.52	0.52	0.52	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	4,364	4,364	4,364	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	4,438	4,712	4,727	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input type="radio"/> 現状の規模で継続 <input checked="" type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 地球温暖化など、深刻さを増す環境問題に対応していくため、市民活動団体との協働により実施する本事業は、一層拡大・発展させていく。	
平成21年度の取組方針	
委託の拡大を含め、協働による役割分担や事業の推進方法等を見直し、事業の拡大・発展を図る。	
課長コメント	地球温暖化など、深刻さを増す環境問題に対応していくため、本事業は市民活動団体との協働により、一層拡大・発展させていくことが求められている。協働による役割分担を含め、事業の推進方法を見直すとともに、委託の範囲を拡大したい。